



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,

MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,

チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2018年 富士五湖クラブ 7月プリテン 第164号

会長	原 淑子
副会長	後藤明久
副会長	望月 勉
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	原 俊彦

国際会長 : Moon Sang Bong (韓国)

「Yes, we can change」

アジア太平洋会長 : 田中博之 (日本)

「Action」

東日本区理事 : 宮内友弥 (東京武蔵野多摩)

「為せば、成る」

あずさ部長 : 廣瀬 健(甲府 21)

「未来はそれに備える人のものである」

富士五湖クラブ会長 : 後藤明久

『さらに進める 私たちはできる』

7月第1例会

2018年7月13日(金)

於 : ふれあいセンター

- 1、開会点鐘
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ
- 4、議事
- 5、ハッピーバスデー&アニバーサリー
- 6、閉会点鐘

2018-2019年度 活動方針



富士五湖クラブ会長主題

後藤明久

『さらに進める 私たちはできる』

(創設 16年目 新たな 第二歩へ)

次期理事主題『成せば なる』から『さらに進める 私たちはできる』としました。

富士五湖クラブのメンバーは、少ないながらも全

員活動している、密の濃い活動をしています。

昨年の京都 DBC 締結ツアーでは、筑波、東京成城、伊豆高原からも参加して全員で京都に出向きました。締結式、宴会と十分な富士五湖パワーを見せつけました。

恒例の宿泊での富士山例会、伊東移動例会、東京サンライズとの合同例会、障害者フライングディスク大会などもこなし、更に、一歩進めて行こうと、昨年副題「充実の 15年 新たな第一歩」から進めて『新たな 第二歩へ』進みましょう。クラブ財政も厳しいですが、昨年からのファンド販売を進めて、少しでも入りやすく行動しやすいクラブ運営の一助にしていけたらと思います。

皆さまと共に、一年間頑張っていきますので、宜しくお願い致します。

6月のデータ

会員数	11名
例会出席	10名
例会出席率	91%
ニコニコBOX	0円
	0円
累計	0円

今月のハッピーバースデー

7月18日 後藤明久さん

7月30日 望月 勉さん

おめでとうございます。

アニバーサリーはが該当がありません

第21回東日本区大会 in 沼津

後藤明久

2018年6月2～3日(土日)沼津駅前プラザヴェルデ

大会一日目、原2、望月2、後藤2が望月号にて、三浦、小池が三浦号にて、沼津10時30分を目指して向かいました。茅野さんは電車で現地集合。ファンド商品販売からの参加で、東山荘どら焼きや石巻物産、わかしお石鹸など多くの土産買いを楽しみながら、いっぱい富士五湖ファンドも買って頂きました。ファンド商品販売は、ワイズ交流もあり、非常に有意義だと感じました。

原淑子会長は年次代議員会、原俊彦さんは元理事懇談会へ参加し、残りのメンバーはファンド販売にいそしみました。

13時からオープニングセレモニーで沼津学園飛龍高校太鼓部による迫力ある演奏を聴き入りました。その後のバナーセレモニーは各部ごとの登壇で、全クラブ会長の記念写真で終了です。



栗本東日本区理事による開会点鐘、ワイズソング&ワイズの信条を全員で斉唱、藤間ワイズ(熱海G)の開会祈祷、沼津の稲田ワイズの歓迎の挨拶があり、来賓より、なったばかりの頼重沼津市長、神埼日本YMCA同盟総主事、田中次期アジア太平洋地域会長、大野

西日本区理事(神戸ポート)の祝辞があり、メモリアルウアワーで1年間の物故者を偲びました。

小休憩の後、東日本区アワー①が始まり、栗本理事より年次報告があり、その後、大川書記より、代議員会が問題なく進んだこと等の報告があり、各部長報告と奈良傳賞の表彰がありました。

持田二郎ワイズ(東京クラブ)、倉石昇ワイズ(千葉クラブ)2名の受賞でした。

その後、東日本大震災と九州北部豪雨の支援報告があり、まだまだ支援が必要なことを実感しました。

記念講演は沼津出身の岩崎恭子さんの「幸せはいつも自分でつかむ」でした。1992年14才でバルセロナオリンピックで200m平泳ぎの金メダリストになった彼女の生の声を聞きました。当時、姉との選手権争いで、周囲の予想に反して出場権を獲得、さらに本番で驚異の成長を見せ、オリンピック記録を更新して金メダルに輝いた。『14年間生きてきて一番幸せ』という言葉が独り歩きして、その後も、火のない所に煙が立つ現実、ストーカーや嫌がらせに苦悩したこと。姉が水泳をやめた事が自分のせいでだと思い苦しんだこと。1996年にはアトランタオリンピックにも出場、200m平泳ぎ10位で終わった。その2年後、伝染性膿痂疹を発症、競技選手を引退した。2004年には本ラグビー選手の斉藤祐也市と結婚、一児の母でもある。今は、水泳の指導者として、また競泳の Commentator としても活躍している。幸せの心の持ち方を話しました。いつでも明るく頑張る彼女の言葉を聞いて、私たちも頑張っ楽しく進もうと思いました。楽しい一時をありがとうございました。一時休憩して、いよいよ晩餐会です。この時間に半分がココチホテルチェックインして、残りはファンド販売で頑張りました。晩餐会は、半分づつ分かれての着席で、後藤2、茅野、小池、三浦は東京むかでのメンバーと一緒にでした。原2、望月2

は甲府クラブなどと一緒でした。折角ですので、あずさ部以外のメンバーと相席して、交流を広めたいですね。料理も多く、おいしかったです。飲み物もじゃんじゃんあり、良かったです。惜しむらくはもっと時間が欲しかったです。楽しい時間を過ごせました。

恒例の二次会は、駅前に甲府クラブの丹後会長が予約してくれたので、そこに合流、あずさ部の面々も来て座りきれない状況でした。三浦さん希望のカラオケにも行き、大いに盛り上がりました。最後はラーメン屋で、再度武蔵野多摩メンバーと合流、最後まで沼津の夜を楽しみました。



大会二日目は、聖日礼拝に原さん二人が参加するのに合わせて、一緒に出かけてファン্ড販売を行いました。二日目に関わらず、多くの参加者が残ったのは沼津クラブの力でしょうか。9:15からの東日本区アワー②では、事業主任、メネット委員長の報告と各種表彰がありました。富士五湖クラブはすべての献金で達成賞を頂きました。今期京都洛中とのDBC締結により、国際交流事業でDBC締結賞をイア訂来しました。そして驚いたことは、優秀クラブ賞までもらったことです。DBC締結と15周年記念事業、フライングディスク大会の成功などが評価されました。しいて挙げれば、あずさ部のみならず、東日本区や西日本区への交流を進めているとの評価があるのでしょうか。どこに行っても目立ち且つワイズ活動を進めている富士五湖クラブの印象があるのではないのでしょうか。もう一つの優秀クラブ賞は、東京八王子クラブ。最優秀クラブ賞は熱海クラブでした。来年度につなげていきたいですね。



その後、理事役員引継式があり、栗本理事体制から宮内次期理事体制へバトタッチの引継がありました。今度は、理事ホームクラブが東京武蔵野多摩クラブ、第22回東日本区大会ホストクラブが東京サンライズクラブとなりました。どちらのクラブも、個人的にもクラブ的にも交流の深い所であり、来年度は、更に富士五湖クラブの力を発揮していかなければならないと決意しました。宮内次期理事は『為せば成る』を主題に、力強いワイズ活動を推進していくとの事です。

最後に閉会式があり、萱沼道子ワイズ(沼津)司会で、礼拝献金報告と、ホストクラブ挨拶で渡辺実帆会長の挨拶がありました。大会旗が、沼津クラブから東京サンライズクラブにわたりました。大村貴之実行委員長(沼津)の御礼の挨拶があり、YMCAの歌を全員で斉唱して、栗本理事の閉会点鐘で第21回東日本区大会が終了しました。

ファン্ড販売も撤収して、三浦さんはここで帰宅、ワイズ皆と別れを惜しんだあと、沼津見学となりました。沼津港に行き、マグロや深海魚のアブラボウズなどを食べ、沼津港の大型展望水門「びゅうお」にのぼり、素晴らしい景色を堪能しました。その後、原さんが子供のころよく来た千本松原へ回り、井上靖文学碑などをみて、浜でじゃんじゃんやっていたロックバンド「KISS」の歌に乗りながら、浜辺で石拾いなど楽しみました。

茅野さんを三島駅まで送り、忍野村の車やでごくろうさん会をして解散となりました。どうもお疲れ様でした。喜代子さん、沼津までの運転と見学、送迎ありがとうございました。

第21回西日本区大会（神戸）

原俊彦
沼津での東日本区大会が終わった翌週、神戸ANAクラウンホテルプラザに於いて西日本大会が開催されました。富士五湖クラブからは、望月2、後藤2、小池そして原2の計7名・・・東日本区のクラブの中では最も多くの出席者数でした。我々2人はファンド用の店を出店する為、他のメンバーより一足先に会場に入り準備に入りました。

大会は12時50分からスタートしましたが参加者は760名と例年よりもやや少なめ、それでも会場は人々の熱気に包まれた感じでした。

大会の目玉の一つは、有森裕子さんの基調講演、スペシャルオリンピックスの理事長として障がい者と向き合う中で得られた生き方に関する話でした。休み時間はグッズ販売のチャンス・・・メンバー全員が総出で熱心に声を掛けましたが、販売コーナーに中々人が集まらず苦戦しました。それでも2日間の売上合計は東日本区大会とほぼ同じ位でした。メンバーの皆様のご協力に感謝です。



大会の最後に原会長が壇上に上がり、ファンドの売り上げの一部を東西両理事に復興献金として贈呈し感謝されました。

翌日、大会が終わって神戸異人館を散策しましたが、坂の多い街歩きは暑さと加齢も加わってかなり応えました。それでも初めての異人館巡りは楽しいひと時でした。神戸での二日目の夜は居酒屋での親睦会で大いに盛り上がりましたが、流石に疲れてベッドに入るやバタンキュー。3日目も快晴でかなり暑い日差しの中、マリンタワー神戸からの美しい海と神戸の街並みを堪能し、最後は中華街で安いセット料理に釣られ「後悔しきりの昼食で神戸

での3日間はザ・エンド」。皆さんお疲れ様でした。



望月 勉
6月9日（土）10日（日）と、兵庫県神戸市ANAクラウンプラザホテル神戸で、第21回西日本区大会が行われ、富士五湖クラブから、なんと7名も参加しました。私達夫婦にとっても今回が初めての西日本区大会参加です。今回は西日本区理事の大野勉ワイズが、私と同級生、そして同じ名前ということで、10年程前から親しくさせていただいていました。富士山例会、山中湖センター、東山荘、先日京都でのDBC締結式等、何度も会っていることもあり、大野理事の大会にはぜひ参加してみたいと思っていました。6月9日朝6時、後藤夫妻と合流。新富士から新幹線で新神戸に行き、大会会場で原夫妻、小池さんと合流しました。大会会場では原夫妻がすでに店をオープン。この大会のために制作した品物を販売していました。私も昭和10年から25年までのコインを「同じ年のコインあります」という張り紙を出し販売してみました。大会は12:50から大野理事の開会点鐘で始まり、オリンピック2大会でメダリストとなった、スペシャルオリンピックス日本理事長有森裕子さんの基調講演がありました。「二度とやってこない一瞬一瞬を精一杯生きること」を信条とした、スペシャルオリンピックスの話でした。19:00から770人の懇親会。京都洛中や、前大津クラブの人達と親交を深めました。2次会は西宮駅まで地下鉄で移動。2時間ほど神戸のを楽しみました。



大会2日目は正午で終了。午後からは神戸の異人館街を見学しました。3日目はポートアイランド南京町を見学。午後3時前の新幹線で岐路につきました。初めての西日本区大会参加でしたが、あたり前だと思っていたことも東と西では違うことが沢山あり、いい経験となりました。またいつか機会があったら参加してみたいと思いました。

山梨YMCAチャリティーラン

武藤五子

2018年6月9日

今までは仕事の都合でなかなか参加する事が出来なかったチャリティーランに初めてマキと一緒に参加してきました。

いつもフクロクラブでお世話になっている山梨YMCAの職員の方に誘っていただいてなんとマキも走って参加してきました。当日の甲府は夏のような気温でしたが、綺麗な青い空のもと小さなお子さんが頑張っている姿や仮装している方々、皆さんにパワーをもらう事ができた1日でした。

2018年6月第2例会（定期総会）

日時；2018年6月22日(金)午後8時～9時45分

場所；富士吉田市ふれあいセンター

参加者；原2、望月2、後藤2、三浦、小池、武藤+まきちゃん

原淑子会長より東西日本区大会などお疲れ様でした。今年一年ありがとうございました、と挨拶され定期総会が始まった。

2017-2018年度定期総会

後藤昭子次期書記の開会宣言で始まり、原淑子会長の挨拶と続き、会則により、原会長の議長選出して総会開始。

後藤次期書記より、会員11名中、参加6名（あとから3名）で、会則第9条第四項の過半数により総会成立の要件は満たしていると報告があり、原会長の総会成立宣言がなされた。

議事に進み、原会長の事業報告があり、少人数ながら、会員の積極的参加のおかげで、毎月のような行事・イベントが成功できた。各行事報告をしながら、ファンドの方向性やDBC交流の今後のあり方も考えながら、引き続き宜しくお願いしたいとの事でした。

委員会事業報告は、CS委員会より、第8回フライングディスク大会の成功と次年度へのユースとの協働と施設拡大への方向が示された。ファンド利用によるフライングディスク用具の寄贈なども考えていきたい。富士山例会委員会では、第15回富士山例会は55名の参加者で充実した楽しい2日間でした。次年度も更に多くのユースとワイズの参加を目指したい。Yサ委員会では、YMCAバザーなどへの貢献を引き続きしていく方向を確認した。ブリテン委員会の事前に記事依頼するのはうまくいった。次年度はイベント・事業前に、寄稿依頼していく方針とした。クッキーファンド委員会は、三浦さんの豆餅と原さんオリジナルグッズ作成して販売が出来た。次年度はバザー、区大会で販売する方針を確認した。タペストリーなどの商品を開発して季節ごとの販売を目指したらどうかという意見も出た。DBC委員会では、京都洛中クラブとのDBC締結式に、全員が参加出来て良かった。東日本区大会で「優秀クラブ賞」を受賞した。

2016-2017事業報告と委員会別報告は、全会一致で承認された。

武藤会計より、2016-2017年度決算を発表され、異議なく承認された。

新役員及び委員会構成案が出され、全会一致で承認され、後藤明久会長が誕生、理事主題『成せばなる』から会長主題「さらに進める 私たちはできる」副題〈創設16年目 新たな第二歩へ〉とし、少数精鋭ながら、全員で密の濃い活動をしていきましょう、メンバーも増やしたい。知人友人をプログラムに誘い、ブランド作りと知名度を上げながら拡大していく所信表明した。ファンドも誕生日プレゼント、周年行事用グッズなどで、他のクラブのイベントやファンドを提供していく案も示された。

副会長；望月勉、原俊彦。書記；後藤昭子。会計；武藤五子、望月喜代子。直前会長；原淑子。担当主事；中田久仁。各委員長は、CS；三浦洋美。Yサ；茅野信雄。BF；小池亦彦。EMC；望月勉。DBC/IBC；原俊彦。ブリテン；原淑子、広報；後藤昭子。富士山例会；後藤明久。クッキーファンド；三浦洋美

行事予定案では、7/14（土）あずさ部第1評議会に、富士山例会のアピールを行うことにした。納涼例会は、8/4（土）に原別邸で行う。伊東移動例会は10/27-28（土日）、新年例会1/11-12（金土）は、宿泊例会とする。BF使用済み切手処理を1月第2例会で行う。4/27（土）第9回フライングディスク大会を予定。

委員会別事業計画案では、4/27（土）第9回フライングディスク大会、9/29-30（土日）第16回富士山例会。オリジナルファンドグッズを作成して販売、他クラブにもOEM販売していく事となった。

DBC 交流は原俊彦委員長が引き続き対応する。

2017-2018 年度会計予算が出され、行事予定案、委員会別事業計画案と共に全会一致で承認された。

その他として、会費を、引き続き48000円/名、夫婦90000円/2名とした。

山梨 Y 障害者キャンプにウチワなどの協賛を行なう。

8/4（土）原別邸での納涼例会に今村あずさ伝道師、ユースも誘う（三浦にお願いする）、その他少しでも多く参加要請していく。

7/14（土）あずさ部評議会で富士山例会のPRする。

1/11-12（金土）新年例会は宿泊で行う方針とする。

ブリテン原稿は、6/30（金）までに提出する。

各自の新年度抱負も提出すること。

議事も滞りなく進行し、閉会宣言で2017-2018 年度定期総会を終了した。お疲れ様でした。

新年度に向かった抱負～メンバー

原 俊彦

昨年は例年恒例の富士山例会、フライングディスク大会、伊東への移動例会に加え京都で

のDBC締結式、15周年記念例会など特別のイベントが追加された為、慌ただしく動き回った一年でした。今年も年初スケジュールを見ると、何故か毎月のようにビッシリ予定が組まれていて、のんびりして居られない忙しい一年になりそうです。しっかりと体調管理をして、皆勤賞を目指して頑張りたいと思っています。

望月勉

昨年は京都洛中クラブとのDBC締結式、富士五湖クラブ15周年記念行事と2つの大きな行事があり、忙しい年度でした。今年は少し速度を緩めて進みたいと思っています。対外的に富士五湖クラブの知名度を広められたらと、それが会員増になればと思います

原 淑子

昨年度は、通年の行事+15周年記念行事で、メンバー全員一致団結しクラブ活動は充実しましたが、忙しい年になりました。今年度は、いつも通りの行事と、何か京都洛中クラブとの交流が加わる事になるかと思います。又、東日本区大会は、あずさ部からの宮内理事、ホストは東京サンライズクラブです。あずさ部メンバーとして応援をしたいと思っています。やはり、ちょっと忙しくなるかなあ……。富士五湖クラブの皆さんに付いて行ける様に、健康に気を付けていこうと思います。宜しくお願いします。

望月喜代子

毎年書いていますが、出席第一を心掛けています。しかし、今年も富士山に登ることになったため、どうしても7月8月は休むことが多くなります。下山してきてからは休んだ分出席したいと思います。年齢を考え無理なく1年を健康に過ごしていきたいです。

acco

昨年度、京都洛中クラブとDBC締結できてよかった。今後の交流が楽しみです！ファンドのグッズについても私なりに何か色々考えてみたいので忙しい夏が終わったら始める。昨年度はあちらこちらにも行けてワイズの皆さんとも楽しい交流ができたので今年度もたくさんの出会いや交流ができるように元気に笑顔で頑張る！



《山梨 YMCA だより》

露木淳司

チャリティーランでは皆様、ご支援ご協力を賜りありがとうございました。心より感謝申し上げます。そして、この大イベントが終わり、YMCA は一気に夏モードに入っています。学童保育のプライムタイムには夏だけの子供たちが増員され、朝8時から大賑わいとなります。チャリティーランの収益で支えられている発達支援のきらきら教室も同様です。今はその準備でてんやわんやです。夏休みはさらに、ほぼ毎日、わいわい地球塾とキャンプがあり、山梨県内外の様々な施設にお出かけします。通常はほとんど甲府市民のための活動となっていますが、このプログラムには甲府市外からも新規の子どもたちが大勢参加します。夏は広範囲に新規会員を獲得するチャンスです。この機会に YMCA 運動の輪を広げるのです。今は子どもたちだけの夏になっていますが、ゆくゆくは外国籍市民や留学生、成人・高齢者にとっても大きく門戸を開き、まさに for ALL の夏にしなればと思っています。ワイズの皆様も暑さ対策を万全にし、共に健康で元気に夏を乗り越えましょう！

2018 年～2019 年 行事予定

7月13日(金)	7月キックオフ例会	ふれあいセンター
7月14日(土)	あずさ部第1回評議会	オリンピック記念センター
8月4日(土)	8月納涼例会	原別荘
8月24日(金)	8月第2例会	ふれあいセンター
9月14日(金)	9月第1例会	ふれあいセンター
9月28日(金)	9月第2例会	ふれあいセンター
9月29～30日	第16回富士山例会	富士山5合目佐藤小屋
10月12日(金)	10月第1例会	ふれあいセンター
10月20日(土)	あずさ部会	甲府
10月27～28日	第4回伊東移動例会	赤沢温泉ホテル
11月3日(土)	山梨 YMCA バザー	山梨 YMCA
11月23日(金)	11月第2例会	ふれあいセンター
12月1日(土)	山中クリスマス合同例会	東京 YMCA 山中湖センター
1月11～12日	1月新年例会	河口湖
1月25日(金)	1月第2例会	ふれあいセンター
2月8日(金)	2月第1例会	ふれあいセンター
2月9日(土)	あずさ部第2回評議会	八王子
2月22日(金)	2月第2例会	ふれあいセンター
3月2～3日	次期会長・部役員研修会	
3月8日(金)	3月第1例会	ふれあいセンター
3月22日(金)	3月第2例会	ふれあいセンター
4月12日(金)	4月第1例会	ふれあいセンター
4月26日(金)	4月第2例会	ふれあいセンター
4月27日(土)	第9回障がい者フライングディスク大会	富士吉田パインズパーク
5月10日(金)	5月第1例会	ふれあいセンター
5月11日(土)	あずさ部第3回評議会	長野
5月24日(金)	5月第2例会	ふれあいセンター
6月1～2日	第22回東日本区大会	東京
6月14日(金)	6月第1例会	ふれあいセンター
6月28日(金)	6月第2例会(定期総会)	ふれあいセンター